

新総合防災情報システム（^{ソーボ}SOBO-^{ウェブ}WEB） 機能拡張について

令和7年3月

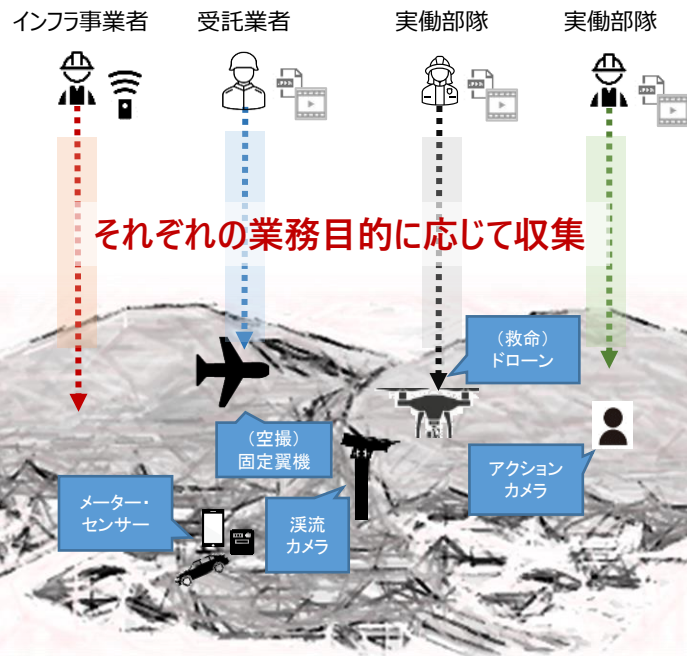
内閣府 政策統括官（防災担当） 付
参事官（防災デジタル・物資支援担当） 付

防災IoTシステムの構築について

- 災害発生時にドローン等からの空撮動画や画像、各種センサーからのデータ等を収集することは現場の現状把握において有用である為、これらの「防災IoT」データを迅速に収集し、かつ必要な機関へ共有することが求められる。

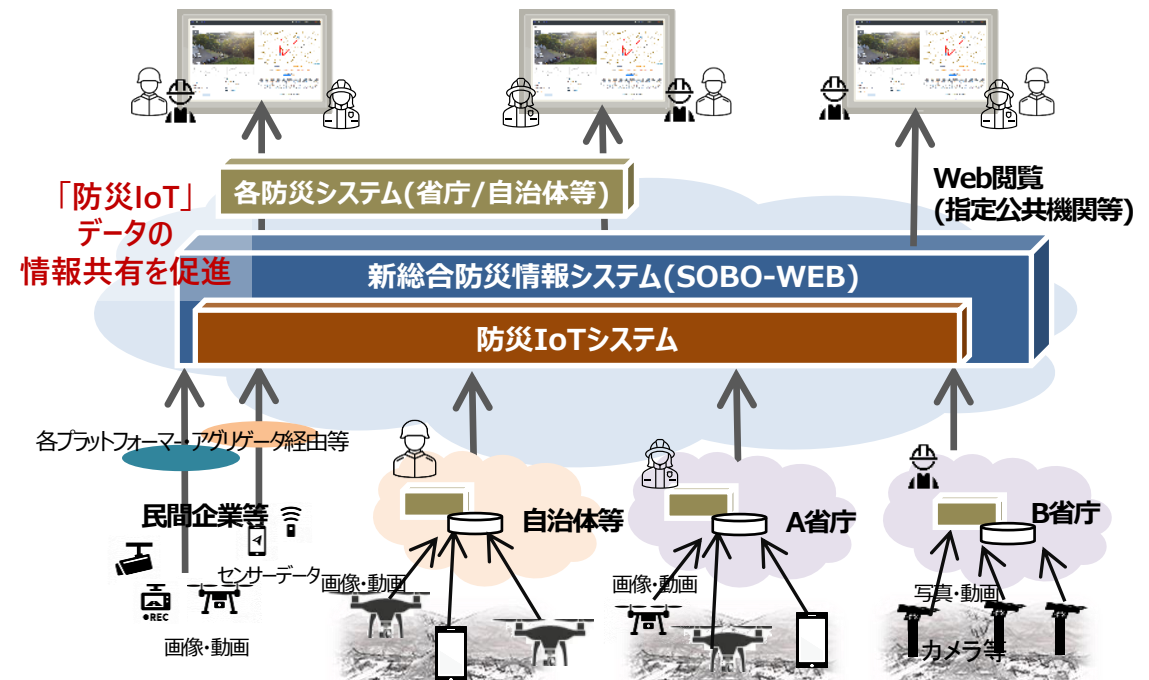
現 状

災害対応機関等でのドローン等の活用は進んでいるが、それぞれの業務目的に応じた情報収集であり、共有は限定的。



ありたい姿

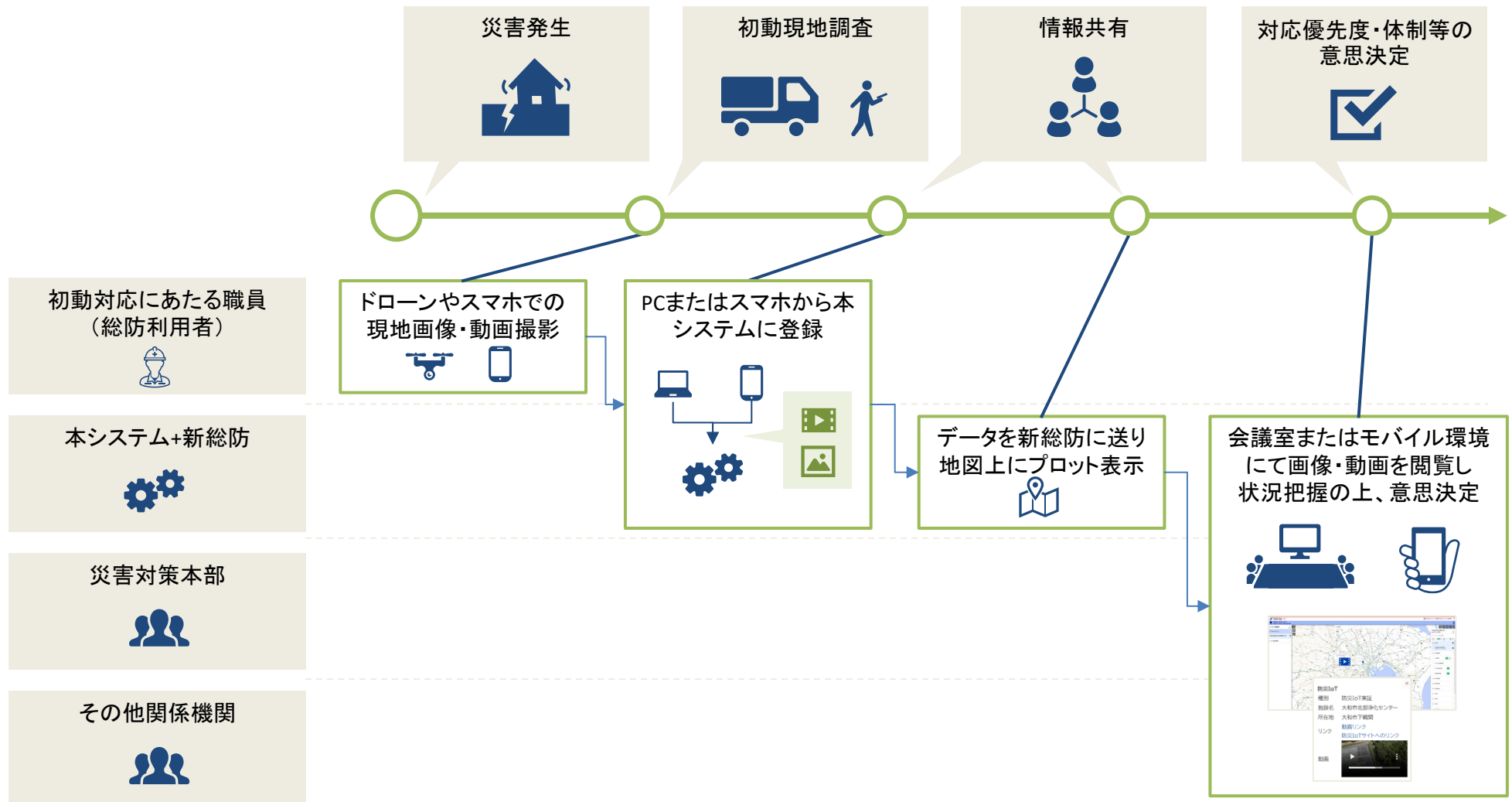
内閣府が各機関のハブ役となり、『防災IoT』や『新総合防災情報システム』により横断的な情報共有を促進し、災害対応の高度化を図る。



○ 令和7年3月に、**新総合防災情報システムの画像アップロード機能として構築**し、被災現場の実働部隊等による画像・映像情報を、自動連携もしくは手動アップロードにより災害対応機関で共有。

想定ユースケースシナリオ（初動対応の一例）

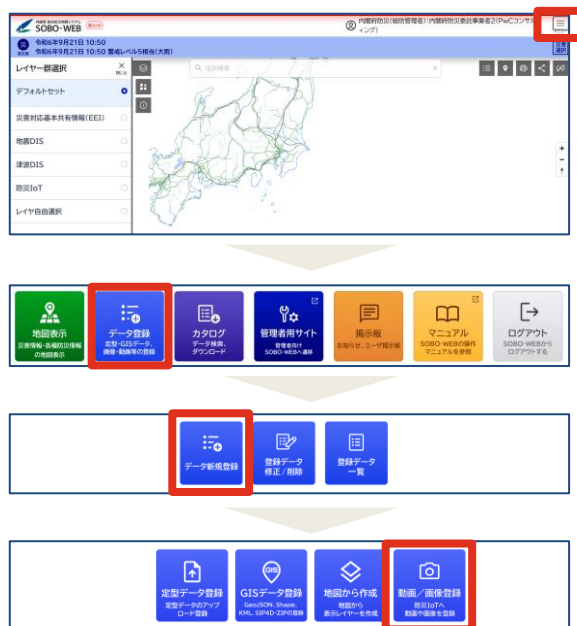
- 災害発生後、災害対策本部設置までの間に初動対応にあたる職員が現地の画像・動画情報共有を行うケースを想定する。



データ手動登録の画面イメージ

- SOBO-WEBのメニューから本システムへ遷移しデータ登録可能。

SOBO-WEBのメニューから選択



トップ画面右上のメニューボタンから、
「動画/画像登録」まで順に押下

任意のデータをアップロード



※この画面から本システムに遷移している

必須項目6つを入力し「確認」を押下、
ドラッグアンドドロップ等で
ファイル選択しアップロード

※位置情報がない場合



動画等、位置情報の付与されて
いないデータについては、防災IoTの
画面で緯度経度を入力する
(SOBO-WEBの地図上プロットのため必要)

データ閲覧の画面イメージ

- 地図上のアイコンを選択することで、簡易的に動画・画像を閲覧可能。
本システムに遷移することで、移動経路等の詳細情報が閲覧可能。

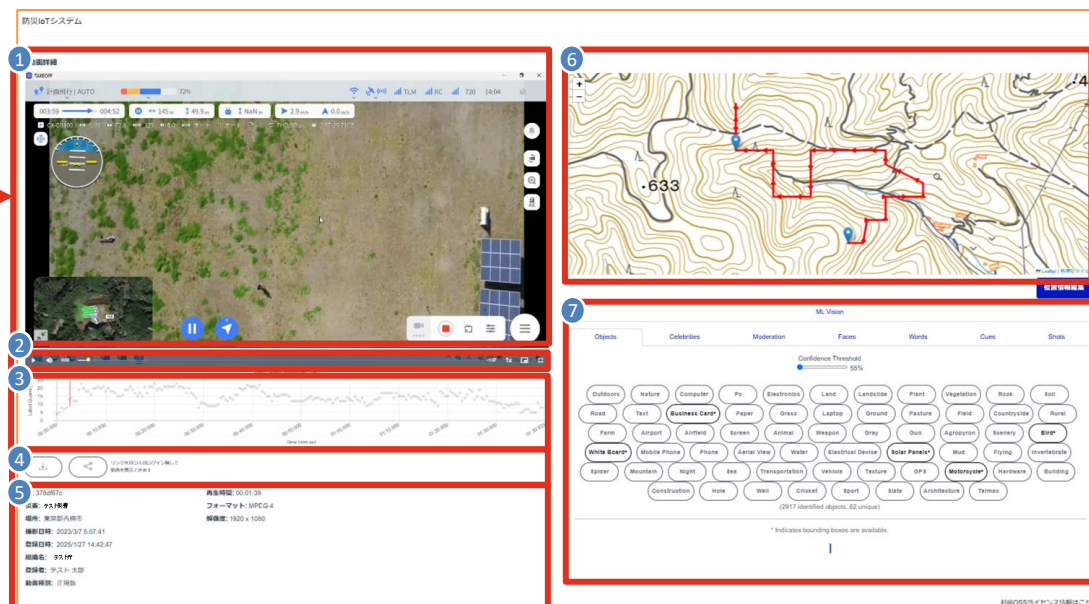
SOBO-WEBの地図上のアイコン選択



※オルソ画像の場合は地図に重畳表示



本システムでの詳細情報表示



1 動画再生画面

2 シークバー

- 再生速度変更可能

3 動画解析情報

- AI検出された映像中のラベル数

4 ダウンロード・シェアボタン

5 動画詳細情報

6 地図

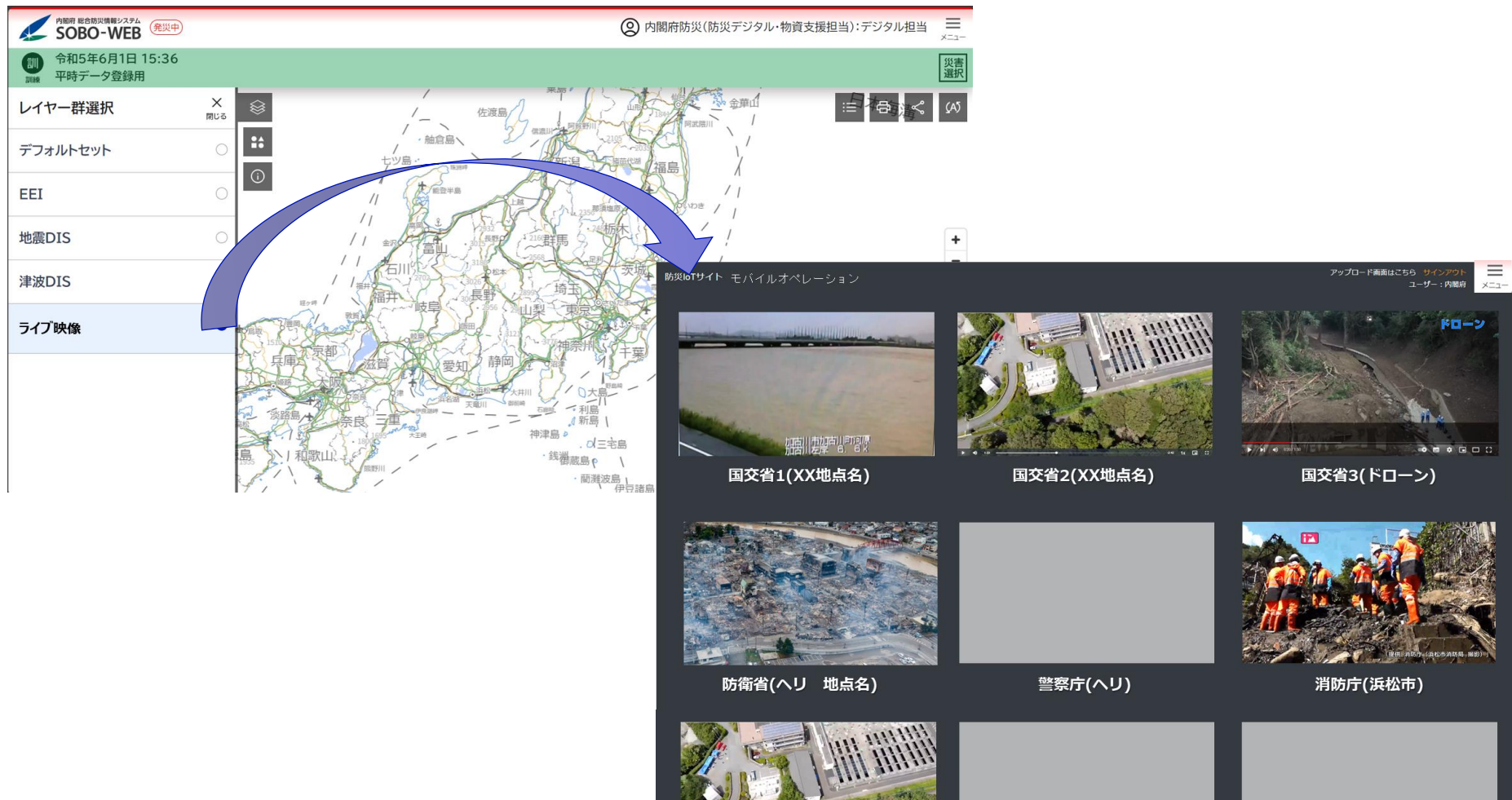
- ドローン撮影動画の場合、飛行経路表示
- ドローン撮影以外の動画の場合、撮影地点表示
- ズームイン/アウト可能

7 動画解析情報

- AI検出された映像中の物体等のラベル表示

今後の機能強化について

- 令和7年度において、さらなる機能強化として、令和6年能登半島地震の教訓等を踏まえ、発災初期におけるより迅速な情報把握のため、ドローンや固定カメラからのリアルタイム映像を取得し、参集前のモバイル環境でも閲覧できる仕組み（モバイルオペレーションの実現）を検討している。



全国共通避難所・避難場所ID（共通ID）について

○共通ID は、以下の表のとおり、識別コード、自治体コード、施設コード、種別コード、種別連番コードにより構成され、14桁となります。全国の指定避難所及び指定緊急避難場所を個別に特定するものです。避難所等ポータルサイトでID自動採番等の管理を行うとともに、令和6年12月にオープンデータとして公表しました。

○ 令和6年9月9日都道府県防災部局長宛の通知文において、従来機械的な突合が困難であった、国及び自治体間など災害対応機関の各システムにおいて相互共有が可能となり、災害対応現場の負担軽減につながることから、指定避難所情報を共有・報告する場合には共通 ID を記載頂くよう、周知徹底をお願いしています。

指定避難所 : 82,548箇所（令和7年1月6日時点）
指定緊急避難場所 : 114,546箇所（令和7年1月6日時点）

	識別コード	自治体コード	施設コード	種別コード		種別連番コード
				大分類	小分類	
説明	共通IDの頭文字は「E」を固定値とする。	自治体コードを使用（5桁）	各市区町村における通し番号5桁を記載。住所ごとに個別の施設コードを付番。	施設の種別を識別する。 1.指定避難所 2.指定緊急避難場所	大分類が指定避難所の場合 1：一般避難所の場合 2：福祉避難所の場合 大分類が指定緊急避難場所の場合は0とする。	同住所内に存在する同一種別の施設数を表す番号。 1から開始し、それ以降2～9まで使用。その後は、A～Zに続き、Zの次は、a～zを使用。
共通ID付番例	E固定値	東京都千代田区	合同庁舎第8号館	指定一般避難所		1施設のみ
	E	13101	00001	1	1	1

避難所情報連携の例

※今後開発予定の機能です

避難所情報の集約

- ・全国共通避難所・避難場所IDをキーにして各機関からの情報を統合することが可能となる予定
- ・各機関からの動的な情報を集約し共有することで各機関の迅速な避難所対応を支援

内閣府 総合防災情報システム発災中

内閣府防災(総防管理者):総防管理者

令和5年6月1日 15:36
平時データ登録用

災害選択

凡例

指定避難所
出典:内閣府

指定避難所

指定避難所

東北地方

避難所ID	E0320100270111
種別	指定避難所
施設名	薮川地区公民館
住所	岩手県盛岡市薮川字外山27-7
開閉情報	○○
避難者数	○○
要配慮者数	○○
ライフライン	○○

EEI / レイヤーリスト

レイヤー名で検索

指定避難所

北海道地方

東北地方
2024/06/23 22:11

関東地方

甲信越・北陸地方

避難所IDをキーに統合する

複数機関のシステムから
情報を連携する